

(2) 社会

ア 個々の問題の概要及びその通過率

— 評価の観点 —	
思・判	：社会的な思考・判断
技・表	：観察・資料活用の技能・表現
知・理	：社会的な事象についての知識・理解

学習指導要領の内容	問題番号	出題のねらい	評価の観点	設定通過率 (%)	通過率 (%)		
3	(3)ア 1	(1)	水源から取り入れられた水が、浄水場で飲料水となるまでの過程を理解している。	技・表 知・理	75.0	39.8	
		(2)	森林が緑のダムと呼ばれ、水源林としてのはたらきをしていることを理解している。	知・理	80.0	89.4	
		(3)	水を確保するための取組として、適切でないものを指摘することができる。	知・理 思・判	80.0	83.1	
	(3)ア 2	(1)	資料から、1年間に出るごみの量、リサイクルされたごみの量及び埋めたごみの量の関連を読み取ることができる。	技・表	70.0	63.9	
		(2)	ごみに関する資料収集のための取材先について考えることができる。	技・表	90.0	65.8	
		(3)	身の回りのリサイクルできるごみについて考えることができる。	思・判	70.0	80.0	
	4	(5)ウ 3	(1)	資料から、水車から水力発電に計画を変更した理由を読み取ることができる。	技・表	80.0	75.1
			(2)	資料から、1891年から1912年までの間に発電量が30倍に増えていることを読み取ることができる。	技・表 思・判	70.0	30.2
			(3)	第2疏水工事を始めた理由を資料から考えることができる。	思・判	60.0	65.4
	学 年	(6)イ 4	(1)	地形図から、土地の断面を読み取ることができる。	技・表 思・判	60.0	89.4
			(2)	下北半島の位置と名前を知っている。	知・理	70.0	58.5
			(3)	岩木山の位置と名前を知っている。	知・理	70.0	65.1
(4)			等高線の意味を理解している。	知・理	60.0	41.1	
(5)			青森市から見たむつ市のおよその位置を、八方位を用いて指摘することができる。	技・表	70.0	63.8	
(6)			水田を表す地図記号を知っている。	知・理	80.0	67.7	
(6)ウ 7		(7)	地形と地域の位置から、生産されている代表的な野菜を類推することができる。	思・判	60.0	39.5	
(6)イ 8		(8)	地形図から、青森県の地形の特徴として適切でないものを指摘することができる。	技・表 思・判	60.0	35.4	
(5)ア 5	(1)	①	ハンドル式洗濯機の使い方を理解している。	知・理	90.0	95.7	
		②	二槽式洗濯機の使い方を理解している。	知・理	90.0	95.4	
		③	全自動洗濯機の使い方を理解している。	知・理	90.0	96.0	
	(2)	昔と今のくらしの違いについて考えることができる。	思・判	90.0	92.2		
5	(1)ウ 6	(1)	① 農作業の順番を季節との関連から理解している。	知・理	80.0	64.3	
		(1)	② 農作業の順番を季節との関連から理解している。	知・理	80.0	62.2	
		(2)	『田おこし・代かき』『田植え』『稲刈り』などの作業が、機械化により、短い時間でできるようになったことを指摘できる。	知・理 思・判	80.0	90.7	
	(3)	農業従事者のグラフから農家の人口が減ってきていること、更に高齢化が進んでいることを読み取ることができる。	技・表 思・判	70.0	51.6		
学 年	(1)イ 7	(1)	資料から、水揚げ量の多い漁港が太平洋側に多く分布していることを指摘することができる。	技・表	75.0	83.7	
		(2)	三陸沖がよい漁場になっている理由として適切でないものを指摘することができる。	思・判	75.0	57.7	
		(3)	沿岸漁業、沖合漁業、遠洋漁業それぞれの生産量の変化を理解している。	知・理	50.0	50.5	
		(4)	栽培漁業の内容を理解している。	知・理	70.0	43.9	

イ 個々の問題の教育事務所管内・地区別通過率

問題番号	問題の内容	設定 通過率	東 青 管 内			西 北 管 内					
				青森市	東郡		五所川原市	つがる市	西・北郡		
1	(1)	水源の水が浄水場で飲料水になる過程	75.0	39.7	39.9	37.0	40.0	39.8	36.4	42.4	
	(2)	水源林のはたらき	80.0	87.3	87.1	90.5	93.1	94.1	94.3	91.3	
	(3)	水を確保するための取組	80.0	82.3	82.4	80.4	85.2	85.1	85.1	85.2	
2	(1)	リサイクルとごみの量の関連	70.0	63.4	63.7	59.3	62.6	58.8	68.8	62.8	
	(2)	ごみに関する資料の収集先	90.0	65.7	66.0	61.9	66.4	65.6	67.9	66.2	
	(3)	身の回りの資源ごみ	70.0	81.0	81.1	79.9	78.5	76.4	79.1	80.3	
3	(1)	水力発電所にした理由	80.0	74.3	74.6	70.4	77.1	74.6	77.9	79.1	
	(2)	発電量の変化の読み取り	70.0	31.0	31.3	27.0	32.0	31.4	32.4	32.3	
	(3)	第2疏水工事を始めた理由	60.0	66.0	66.5	58.2	63.0	61.5	61.6	65.4	
4	(1)	土地の断面図の読み取り	60.0	88.8	88.8	88.4	88.8	89.5	87.7	88.8	
	(2)	下北半島の位置と名前	70.0	49.2	49.1	50.3	68.7	65.8	67.0	72.7	
	(3)	岩木山の位置と名前	70.0	59.5	59.2	63.5	80.0	76.6	84.2	81.0	
	(4)	等高線の意味	60.0	37.1	36.8	42.3	45.4	41.6	56.2	43.0	
	(5)	青森市から見たむつ市の方角	70.0	59.0	58.5	66.1	67.1	65.3	68.2	68.3	
	(6)	水田を表す記号	80.0	62.6	63.1	54.0	75.2	74.0	78.8	74.4	
	(7)	上北地方で生産されている代表的な野菜	60.0	29.5	28.8	41.3	51.4	43.7	51.1	59.6	
	(8)	青森県の地形の特徴	60.0	30.4	30.3	31.7	40.6	35.8	44.8	43.0	
5	(1)	①	ハンドル式洗濯機の使い方	90.0	96.0	96.1	93.7	95.7	94.9	95.7	96.4
		②	二槽式洗濯機の使い方	90.0	95.1	95.2	94.2	95.9	95.6	97.1	95.4
		③	全自動洗濯機の使い方	90.0	96.1	96.2	94.2	96.3	95.9	96.6	96.6
	(2)		今と昔のくらしの違い	90.0	92.1	92.4	87.8	92.6	93.5	93.4	91.3
6	(1)	①	農作業と季節の関連（田植え）	80.0	64.9	64.9	65.1	63.8	62.8	67.6	62.5
		②	農作業と季節の関連（水の管理）	80.0	65.9	65.9	65.1	61.1	57.6	66.2	61.6
	(2)		農作業の時間が短縮した理由	80.0	90.3	90.5	86.8	90.8	90.2	91.1	91.3
	(3)		農業従事者の高齢化	70.0	52.8	53.0	49.2	50.4	49.6	49.9	51.4
7	(1)		水揚げ量の多い漁港の分布	75.0	83.4	83.6	79.9	85.9	85.4	86.0	86.2
	(2)		三陸沖がよい漁場になっている理由	75.0	57.4	57.4	56.6	57.4	58.1	58.5	56.0
	(3)		漁業別の生産量の変化	50.0	51.2	51.1	53.4	51.8	50.1	51.0	54.2
	(4)		栽培漁業の内容	70.0	44.2	44.6	38.6	45.1	45.3	45.3	44.7
教 科 全 体			74.0	65.4	65.5	64.4	69.0	67.5	70.3	69.8	

(単位：%)

中 南 管 内					上 北 管 内				下 北 管 内			三 八 管 内			県全体
弘前市	黒石市	平川市	中・南郡		十和田市	三沢市	上北郡		むつ市	下北郡		八戸市	三戸郡		
43.8	44.8	48.1	38.1	39.1	38.2	38.2	39.9	37.4	39.9	39.9	39.9	37.4	37.2	37.9	39.8
85.0	81.9	87.8	91.5	90.4	91.5	91.4	90.7	91.9	84.9	85.6	82.1	93.3	93.4	92.8	89.4
83.0	84.1	81.5	81.8	80.4	84.0	84.0	86.4	82.8	79.4	80.7	74.4	83.5	84.2	81.3	83.1
63.6	66.1	60.6	62.3	56.5	66.3	69.3	69.4	62.6	60.0	60.6	57.7	64.8	64.3	66.5	63.9
63.2	64.1	62.1	61.9	60.9	67.7	69.3	68.8	65.9	64.6	65.2	62.5	66.8	66.9	66.4	65.8
77.9	77.1	77.6	78.3	81.8	81.0	85.3	82.6	77.2	79.3	78.5	82.1	80.9	80.9	81.0	80.0
75.9	78.0	73.1	72.0	73.0	77.2	74.8	80.2	77.4	73.0	73.8	70.2	73.5	74.2	71.1	75.1
27.6	29.0	25.2	27.0	24.8	32.0	32.0	36.2	30.0	31.8	32.1	31.0	29.1	29.5	27.7	30.2
65.6	66.3	65.1	65.4	62.5	67.5	65.3	71.3	67.2	62.8	63.0	61.9	65.3	65.6	64.3	65.4
88.4	89.3	88.8	85.2	86.5	91.2	90.1	93.8	90.7	86.2	87.9	79.8	90.9	90.9	90.8	89.4
58.9	65.0	47.1	55.7	46.6	66.9	60.7	69.6	69.8	80.1	81.0	76.8	51.2	51.4	50.5	58.5
79.9	84.2	73.3	74.5	71.9	68.0	72.7	59.5	68.9	43.4	46.5	31.5	54.5	53.1	59.2	65.1
46.0	44.5	63.1	47.5	32.5	42.2	50.2	42.6	36.3	28.8	29.1	27.4	41.3	37.9	52.3	41.1
63.1	64.4	61.3	68.2	54.5	71.8	72.4	71.7	71.4	61.7	64.7	50.0	62.9	62.9	62.8	63.8
66.9	70.4	69.1	62.3	52.3	74.0	76.3	70.2	74.2	53.2	54.3	48.8	69.3	68.8	70.8	67.7
45.6	51.3	44.6	28.9	35.3	67.7	64.0	81.4	63.4	24.5	27.3	13.7	23.7	18.6	40.3	39.5
35.9	39.2	29.7	36.2	27.3	42.1	45.0	43.0	39.5	25.6	28.1	16.1	35.3	34.3	38.6	35.4
95.5	95.6	95.5	96.2	94.5	96.4	95.0	97.1	97.0	93.4	93.3	94.0	95.7	95.8	95.7	95.7
95.3	95.2	95.3	96.9	94.2	96.1	95.0	97.1	96.4	92.9	92.9	92.9	95.7	95.5	96.2	95.4
95.8	95.7	94.5	97.5	95.9	96.9	95.9	97.9	97.1	93.8	94.0	92.9	96.0	95.9	96.3	96.0
92.3	92.5	92.5	92.1	90.9	92.7	93.5	90.9	93.2	88.2	88.3	87.5	92.5	92.9	91.2	92.2
61.4	62.3	53.1	56.9	70.5	67.3	68.9	64.7	67.6	61.7	61.8	61.3	65.1	64.8	66.0	64.3
59.5	59.7	53.1	55.0	69.1	63.1	65.2	59.5	63.4	53.9	54.8	50.6	63.3	62.2	66.7	62.2
90.3	89.8	91.3	90.9	91.2	91.8	90.8	93.2	91.7	90.7	91.4	88.1	90.8	90.2	92.6	90.7
51.9	51.4	50.6	55.0	53.2	52.1	48.9	56.0	52.4	49.8	49.8	49.4	51.1	51.7	49.4	51.6
82.1	84.5	77.1	79.6	79.3	85.5	86.8	85.3	84.8	82.7	83.7	78.6	83.4	83.2	84.2	83.7
56.8	58.2	55.9	49.4	57.9	61.6	60.4	61.0	62.7	53.8	55.8	45.8	57.3	57.2	57.4	57.7
46.3	46.5	43.9	47.5	47.4	53.6	51.3	54.3	54.8	44.6	44.6	44.6	52.1	52.2	51.9	50.5
39.1	43.4	31.9	31.8	33.9	52.9	53.3	53.7	52.2	33.5	35.1	27.4	43.8	42.9	46.8	43.9
66.8	68.1	65.3	65.0	63.9	70.3	70.6	71.3	69.6	62.7	63.6	59.3	65.9	65.5	67.2	66.8

ウ 内容別結果の概要

内 容	問題数 (問)	通過率の高かった 問題(10問)	通過率の低かった 問題(10問)	各内容の 通過率(%)	設定通過率 (%)
地域の人々の健康を守るための諸活動	6	1(2)、1(3)、 2(3)	1(1)	70.3	77.5
地域の人々の生活や地域の発展に尽くした先人の働き	7	5(1)①、5(1)②、 5(1)③、5(2)	3(2)	78.6	81.4
青森県の地形や産業、特色ある地域の様子	8	4(1)	4(2)、4(4)、 4(7)、4(8)	57.6	66.3
我が国の食料生産の様子と国民生活との関連	8	7(1)、6(2)	6(3)、7(2)、 7(3)、7(4)	63.1	72.5

内容別にみると、通過率の高かったのは、「地域の人々の生活や地域の発展に尽くした先人の働き」である。通過率の高かった問題上位10問の中に「昔の道具」の問題（4問）がすべて入っており、通過率が特に高かった。通過率が低かったのは、「青森県の地形や産業、特色ある地域の様子」である。通過率の低かった問題10問の中に4問入っていた。

設定通過率と比較すると、これを上回ったものはなく、同程度だったのは「地域の人々の生活や地域の発展に尽くした先人の働き」であり、「地域の人々の健康を守るための諸活動」、「青森県の地形や産業、特色ある地域の様子」、「我が国の食料生産の様子と国民生活との関連」は下回っている。

エ 評価の観点別結果の概要

評価の観点	問題数 (問)	通過率の高かった 問題(10問)	通過率の低かった 問題(10問)	各観点の 通過率(%)	設定通過率 (%)
社会的な思考・判断	11	1(3)、2(3)、 4(1)、5(2)、 6(2)	3(2)、4(7)、 4(8)、6(3)、 7(2)	65.0	70.5
観察・資料活用の技能・表現	10	4(1)、7(1)	1(1)、3(2)、 4(8)、6(3)	59.9	72.0
社会的事象についての知識・理解	15	1(2)、1(3)、 5(1)①、5(1)②、 5(1)③、6(2)	1(1)、4(2)、 4(4)、7(3)、 7(4)	69.6	76.3

観点別にみると、通過率の高かったのは「社会的事象についての知識・理解」である。

通過率が低かったのは、「観察・資料活用の技能・表現」である。

設定通過率と比較すると、これを上回ったり同程度だった観点はなく、すべての観点で下回っている。

オ 個々の問題の主な誤答例とその原因

問題番号	通過率(%)	設定通過率(%)	主な誤答(無答を含む)例 (カッコ内の数字は、抽出した解答全体に占める誤答の割合・%)
1	(1)	39.8	75.0 ウ-イ-ア(54.5)、ア-ウ-イ(4.5) ア-イ-ウ(4.0)、ウ-ア-イ(2.0) イ-ア-ウ(1.5)
3	(2)	30.2	70.0 3(17.5)、2(7.5)、4800(7.0)、無答(4.0)
4	(2)	58.5	70.0 むつ(34.0)、津軽(7.5)、上北(1.5)、まさかり(1.0) 無答(7.0)
4	(4)	41.1	60.0 無答(33.5)、断面図(2.5)、高等線(1.5)
4	(7)	39.5	60.0 無答(14.0)、りんご(8.5)、キャベツ(8.0)、ねぎ(4.5)、 トマト(3.5)、にんじん(2.5)、レタス(2.5)
4	(8)	35.4	60.0 ア(33.0)、ウ(34.5)、オ(27.5)、無答(1.0)
6	(3)	51.6	70.0 ア(37.0)、ウ(7.5)
7	(2)	57.7	75.0 ア(31)、イ(24)、エ(24)、無答(0.5)
7	(4)	43.9	70.0 養しょく(35.0)、無答(6.0)、遠洋(3.5)、沿岸(3.0) 放流(2.0)、沖合(2.0)

- 1(1)について

誤答の原因として、ウ-イ-アの誤答が多いことから、浄水場のしくみ、特に「ちんでん池」と「ろか池」の働きの理解が不十分であること等が考えられる。
- 3(2)について

誤答の原因として、発電が始まった年を年表から正しく読み取れなかったことや、他の年との電力の比較ではなく当該年の数値そのものを解答してしまったこと、何倍かを求める際の計算間違い等が考えられる。
- 4(2)について

誤答の原因として、下北半島の中心都市である「むつ」等の誤記が多かったことから、青森県内の半島の名称など、地理的な知識の定着が不十分であること等が考えられる。
- 4(4)について

誤答の原因として、無答が目立ったことや誤答の内容が多岐にわたったことから、児童の多くが学習した際には記憶していたが、その後、この知識を使う機会がなかったために、忘れられたり、あいまいになってしまったりしたこと等が考えられる。
- 4(7)について

誤答の原因として、無答が目立ったことや誤答の内容が多岐にわたったことから、身近な地域の産業については知識があるものの、青森県全体における産業や特色ある各地域の事例の知識が不十分であること等が考えられる。
- 4(8)について

誤答の原因として、問題の冒頭にある青森県の地形図をもとに地形の読み取りを丁寧に行

わずに解答してしまったことや、(8)の問題文中の「正しく表していないもの」という言葉に着目せずに「正しいもの」を選択してしまったこと等が考えられる。

- **6**(3)について

誤答の原因として、誤答アを選択した児童が多かったことから、60歳以上の農業人口は大きな変化がないものの、全体からみた割合が大きくなっていることを読み取れなかったこと等が考えられる。

- **7**(2)について

誤答の原因として、誤答の内容が多岐にわたったことから、よい漁場としての条件についての知識が不十分だったり、(2)の問題文中の「まちがっているもの」という言葉に着目せずに「正しいもの」を選択してしまったりしたこと等が考えられる。

- **7**(4)について

誤答の原因として、「養しよく」等の誤記が多かったことから、「養しよく漁業」と「栽培漁業」の仕事の区別がはっきりせず、あいまいになってしまったこと等が考えられる。

カ 今後の指導について

内容別にみた課題としては、「青森県の地形や産業、特色ある地域の様子」と「我が国の食料生産の様子と国民生活との関連」の学習内容の定着が挙げられる。

今後の「青森県の地形や産業、特色ある地域の様子」の学習指導においては、地図帳を活用しながら、青森県の特徴を示す主な半島や山地、平野、河川等の名称の定着について繰り返し指導することが大切である。

今後の「我が国の食料生産の様子と国民生活との関連」の学習指導においては、見学や調査で知った具体的な事実をメモやカードなどにまとめさせたり、その事実から児童一人一人に気付いたことや考えたことを発表させたりしながら、社会的事象の意味や目的を考えさせる場を意図的に授業の中に設定することが大切である。

評価の観点別にみた課題としては、「観察・資料活用の技能・表現」と「社会的な思考・判断」の能力の向上が挙げられる。その要因として、地図を読み取る基礎的な知識や問題文の内容と資料を関連付けていろいろな角度から考察する力が十分に身に付いていないことや、これまでの学習が社会的事象に対する児童の気付きや知識の発表にとどまり、社会的事象の意味や目的を具体的に考えさせる学習が十分行われていないことが考えられる。

今後の「観察・資料活用の技能・表現」の指導においては、地図を読み取るための基礎的な知識を系統立てて指導するとともに、日常の社会科の授業で地図を活用する機会を多く設け、地図に慣れ親しませることが大切である。また、グラフや年表、図表などの様々な資料の見方や読み取り方を日常の授業で丁寧に指導していくことが大切である。さらに、資料にかかわる基本的な用語については、時間の経過とともに忘れられることがあるので、繰り返し指導していくことも必要である。

今後の「社会的な思考・判断」の指導においては、基礎的・基本的な学習内容を押さえるとともに、資料を確実に読み取ったり複数の資料を相互に関連付けて活用したりする力の育成を一層重視し、調べたことから考え、表現する力を育てていくことが大切である。その際、特に教師自身が、事実や資料をもとに児童に何を見付けさせたいのか、何を考えさせたいのかを明

確にしておく必要がある。

個々の問題の誤答傾向からみた課題としては、多様な誤答例があったことから、地理的名称や特色ある産業等の社会事象に関する知識や理解の定着が挙げられる。

今後の学習指導においては、これまで以上に地図帳の活用を図るとともに、白地図にまとめる等の作業的な活動を工夫し、青森県の地理や自然等に対する理解を深め、知識の定着を図る指導を工夫することが大切である。また、基本的な用語については、様々な場面で繰り返し指導していくことが求められる。

設定通過率との比較からみた課題としては、同じ社会的事象や資料を取り上げていても問い方を変えたりすると正解を求めることができないことから、基本的・基礎的な学習内容を活用する力の育成が挙げられる。特に、資料を細かく読み取ったり比較・関連付けて読み取ったりするものについては、理解する力や考える力は不足していることが考えられる。具体的には、発電所の発電量の移り変わりの表から発電量が何倍になったか読み取る問題では、変化した量が整数倍で比較的読み取りやすいことから、設定通過率を70%としたが、実際の通過率は約30%にとどまった。これは、発電が始まった年を年表から正しく読み取れなかったことや、他の年との電力の比較ではなく当該年の数値そのものを解答してしまったこと、何倍かを求める際の計算間違い等が考えられる。また、等高線を問う問題では、地形図を読み取る際の基本的事項であることから、設定通過率を60%としたが、実際の通過率は約41%にとどまった。これは、この知識を使う機会が少なかったために、忘れたりあいまいになってしまったこと等が考えられる。

今後の学習指導においては、児童一人一人が一つの資料を様々な視点で読み取ったり、読み取ったことをもとに話し合ったりして、深め合う指導をすることが大切である。その際、「なぜこのようなことが行われているのか」というような具体的な視点を示して、「自分の考えを書く活動」を積極的に取り入れることが必要である。

社会的な思考力・判断力の育成のために

- 様々な社会的事象を比較したり共通点に目を向けて考えたり、さらには社会的な事実と事実を関係付けたり統合したりする等して、社会的事象に対して自分なりの意味付けができるようにする。
- ある典型的な事例を取り上げ、意味、働き、傾向性、法則性を見いだせるようにする。
- 1つの事例から学んだことを、他の事例にも当てはめるなどして、応用力や転移力を身に付けさせる。
- 「調べて終わり」、「発表して終わり」でなく、調べたことをもとに、「なぜ、そのような活動が行われているのか」等について話し合う場面を設ける。

＜『学力向上7つの方策！』（平成17年度青森県教育委員会編）より＞

キ まとめ

内容別では、「地域の人々の生活や地域の発展に尽くした先人の働き」等の定着がおおむね良好である。一方、「青森県の地形や産業、特色ある地域の様子」の定着に不十分な点が認められ

る。また、評価の観点別では、「観察・資料活用の技能・表現」の能力にやや不十分な点が認められる。

今後は、問題解決的な学習過程のもとに、児童が主体となった学習を進めるようにするとともに、地図や統計資料等の読み取りについては、学年に応じて系統立てた丁寧な指導をすることが大切である。また、基礎的・基本的な内容を押さえ、児童が調べたことをもとに社会的事象の意味や目的を具体的に考えて表現し、学習内容を深め合っていく指導を充実させ、児童の社会的なものの見方や考え方を育てていくことが大切である。

さらに、青森県の地理や自然等に関する学習内容を小学校3・4学年において十分に理解・定着させるとともに、郷土に対する愛情をはぐくむ観点からも、平成19年度作成予定の社会科副読本『私たちの青森県（小学校版）』を活用するなどして、折にふれ指導することが望まれる。